

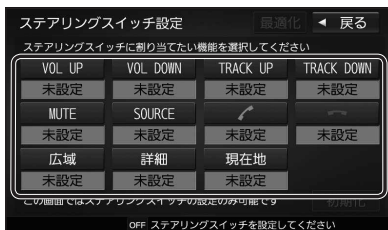
# ステアリングスイッチの設定をする

純正ステアリングスイッチを装備している車の場合、ステアリングスイッチに本機の機能を割り当てて、操作できます。

1 情報・設定メニュー(P.23)から  
**システム設定**を選ぶ

2 システム設定画面から  
**ステアリングスイッチ**を選ぶ

3 設定したい機能を選ぶ



割り当て可能な機能	対応する本体ボタン/タッチキー
VOL UP	[+] 大
VOL DOWN	[-] 小
TRACK UP	[▶▶] 次へ
TRACK DOWN	[◀◀] 前へ
MUTE	消音 オーディオの音声を一時的に消音*2
SOURCE	—*1 (オーディオの種類を切換) ● 切り換わりかた→P.82 [音声認識を起動(1秒以上押す)]
[電話機アイコン]	電話に出る 電話に出る
[電話機アイコン]	電話を切る 電話を切る(通話中)/ 電話に出ない(着信中)
広域	広域 縮尺を広域に切り換える
詳細	詳細 縮尺を詳細に切り換える
現在地	現在地 現在地画面に切り換える

● 初期化: 設定を初期化

- \* 1 対応する本体ボタンはありませんが、機能を割り当てることができます。
- \* 2 ナビゲーションの音声案内や、音声認識のトークバックなどはミュートされません。

4 車のステアリングスイッチで、  
機能を割り当てたいスイッチを  
1秒以上押す

- 手順3~4を繰り返し、ステアリングスイッチに機能を割り当ててください。

5 すべての機能を割り当てたら、  
**最適化**を選ぶ

- ステアリングスイッチの設定が完了します。

## お願い

- すべてのステアリングスイッチに機能を登録してください。機能が登録されていないステアリングスイッチがあると、正しく動作しない場合があります。

## お知らせ

- 車種やグレードによっては、操作可能な機能が異なる場合があります。詳しくは下記サイトをご覧ください。  
<http://panasonic.jp/navi/>
- ひとつのスイッチに複数の機能を割り当てることはできません。
- ステアリングスイッチ設定画面を表示中は、ステアリングスイッチで本機の操作はできません。

# セキュリティの設定をする

万一盗難にあった場合でも、セキュリティコードを設定していれば、盗難後の使用や個人情報情報の漏洩を防ぐことができます。

セキュリティコードを忘れた場合、本機を使用できなくなります。  
お近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。  
セキュリティコード解除に生じる費用は、お客様のご負担になります。

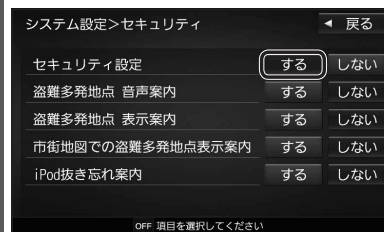
## セキュリティコードを設定する

セキュリティコードは、忘れないようにメモしておいてください。

1 情報・設定メニュー(P.23)から  
**システム設定**を選ぶ

2 システム設定画面から  
**セキュリティ**を選ぶ

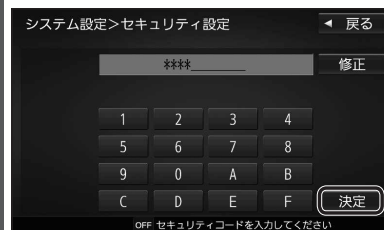
3 セキュリティ画面から  
**セキュリティ設定する**を選ぶ



4 **OK**を選ぶ

5 (初めて設定する場合のみ)  
初期パスワード「9876」を  
入力する

6 セキュリティコードを入力し、  
**決定**を選ぶ



- **修正**: 1文字削除
- 文字種: 数字・A~Fの大文字
- 文字数: 3文字~12文字

7 **はい**を選ぶ

- セキュリティコードが設定されます。

## 本機を起動時にセキュリティコード入力画面が表示されたら

バッテリー交換時など、バッテリーコードが外されたあとに本機を起動した場合のみ、セキュリティコード入力画面(下記)が表示されます。  
セキュリティコードを入力してください。

セキュリティコードを入力し、  
**決定**を選ぶ



- ロックが解除され、本機が再起動します。

## セキュリティコードの設定を解除する

他人に譲渡する場合などは、セキュリティ設定を解除してください。

1 セキュリティ画面(左記)から  
**セキュリティ設定しない**を選ぶ

2 **OK**を選ぶ

3 セキュリティコードを入力し、  
**決定**を選ぶ

- セキュリティ設定が解除されます。

## セキュリティに関する案内の設定をする

セキュリティ画面(左記)から  
各項目の**する/しない**を選ぶ  
(P.172)

はじめに

ステアリングスイッチの設定をする / セキュリティの設定をする